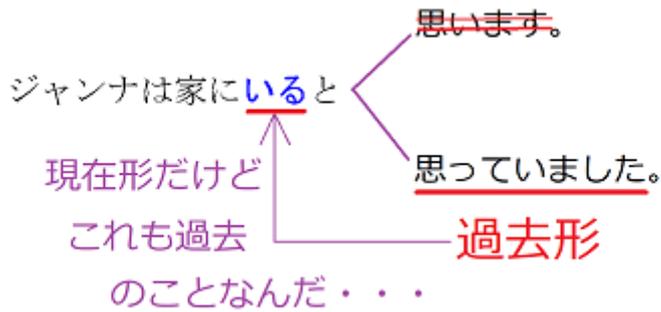


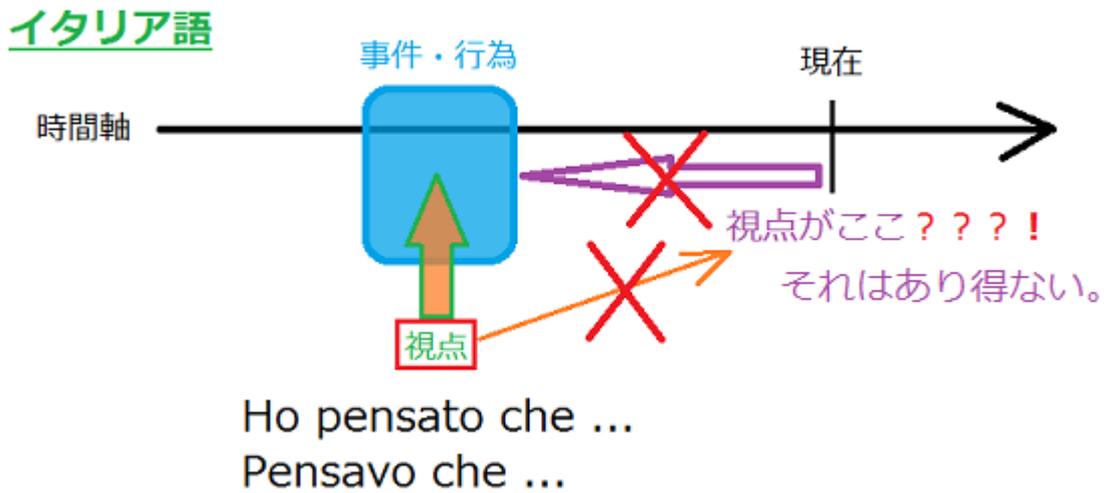
4. 時制の一致 ② 理論と実際

- 日本語式の「時制の一致」は、話し手ではなく聞き手がその作業を担当するが・・・



イタリア語の「時制の一致」は 話し手の仕事 となる。

- また、従属節の内容を眺める視点の位置は、主節の動詞の時制によって規制されるので、時間軸上それよりも後に来ることはあり得ない。



従って、従属節の内容が主節の時制と同時のものであれば、それは必然的に未完了相で表現されることになる。

